

2015（平成 27）年度 事業計画書

2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日

I	2015 年度事業計画 事業の体系図	・・・・・・・・	1
II	2015 年度事業計画一覧	・・・・・・・・	2

公益財団法人いわさきちひろ記念事業団



■2015年度事業計画一覧

事業	個別事業名	実施内容	実施時期	実施場所	
ア 絵本等に関する展覧会・講演会・ギャラリートーク等の開催					
ちひろ美術館・東京での展覧会・講演会、ギャラリートーク等	【ちひろ展】	絵本になった！『窓ぎわのトットちゃん』展	なにもかもがユニークな小学校・トモエ学園での日々をつづった黒柳徹子の自伝的物語『窓ぎわのトットちゃん』が絵本になった。絵本に収録されたちひろの絵を、戦争の時代にも夢を抱いてたくましく生きたトットちゃんの物語とともに展示する。	3月1日～5月24日	ちひろ美術館・東京
		ちひろの本棚	ちひろのアトリエの本棚には、文芸書や美術書、図鑑、世界の文化地理大系等、ちひろの好みやインスピレーションのもとが垣間見えるさまざまな本がある。本棚をひもとき、ちひろの絵と、本との関わりを探る。	5月27日～8月2日	ちひろ美術館・東京
		非戦70年 ちひろ・平和への願い	第二次世界大戦終戦から70年。ちひろが手がけた戦争をテーマにした絵本のほか、いのちの輝きをとらえたあかちゃんや子どもの作品を展示し、ちひろが子どもを通して語ろうとした平和への願いに迫る。	8月5日～10月25日	ちひろ美術館・東京
		—世界で最初の絵本美術館—まるごとちひろ美術館	1977年に世界初の絵本美術館として東京・練馬のちひろの自宅の跡地に開館したちひろ美術館・東京（当時はいわさきちひろ絵本美術館）。本展では、選りすぐりのコレクションのほか、内藤廣による建築、37年の歩み等、さまざまな角度から“まるごと”ちひろ美術館を紹介する。	10月28日～2016年1月31日	ちひろ美術館・東京
	【世界の絵本画家コレクション展】	—世界で最初の絵本美術館—まるごとちひろ美術館	「まるごとちひろ美術館」展の一部として、ちひろ美術館コレクションのなかから、世界の絵本画家、日本の絵本画家の代表的な作品を展示する。	10月28日～2016年1月31日	ちひろ美術館・東京
	【企画展】	聖コージズキンの誘惑展	奇想天外な発想とダイナミックな描写で、生命力みなぎる作品を描き続けるスズキコージ（愛称 コージズキン）。本展では、絵本原画のほか、“ライブペインティング”から生まれた巨大な作品、画家監修のアトリエ等も展示し、スズキコージの魅力を紹介する。	3月1日～5月24日	ちひろ美術館・東京
		没後10年「長新太の脳内地図」展	独特のユーモアで絵本の新境地を切り開いた長新太が亡くなって今年で10年。長新太が手がけた絵本や子どもの本の原画の他、大人向けに発表された漫画やイラストレーション、エッセイ等を展示し、奇想天外な発想の源泉を探る。	5月27日～8月2日	ちひろ美術館・東京
		日ブラジル外交関係樹立120周年 旅する芸術家 ホジェル・メロ展	南米の画家として初めて国際アンデルセン賞を受賞したブラジルのホジェル・メロ。ブラジルの自然や祭、社会問題等さまざまな題材を、自在に変化する技法と鮮やかな色彩で描き出した自作の絵本の数々を展示する。	8月5日～10月25日	ちひろ美術館・東京
		—世界で最初の絵本美術館—まるごとちひろ美術館	「まるごとちひろ美術館」展の一部として、内藤廣によるちひろ美術館の建築を、模型等の資料を用いて紹介する。	10月28日～2016年1月31日	
	【講演会】	ちひろ・平和への願い展示関連企画 高畑勲講演会「いわさきちひろの絵が語るもの」	アニメーション映画監督の高畑勲が、ちひろの絵とその背後にある命や平和の尊さについて語る。	9月27日	ちひろ美術館・東京
		まるごとちひろ美術館展関連企画 対談 松本猛×高橋明也「ちひろ美術館のコレクションの魅力」	世界で初めての絵本専門美術館として開館したちひろ美術館の意義と、コレクションの豊かな魅力について、ちひろ美術館創設者のひとりであるいわさきちひろの息子の松本猛と三菱一号館美術館館長の高橋明也が語る。	11月8日	ちひろ美術館・東京
		まるごとちひろ美術館展関連企画 対談 内藤廣×面出薫「ちひろ美術館の建築と照明」	ちひろ美術館（東京・安曇野）の建物を設計した内藤廣と照明計画を担当した面出薫が建物の魅力について語る	12月5日	ちひろ美術館・東京
	【ギャラリートーク】	松本猛によるギャラリートーク	いわさきちひろの息子である松本猛が、母の思い出や作品にまつわるエピソード、展示の見所を語る。	3月8日、6月7日、8月8日、11月1日	ちひろ美術館・東京
		展示担当者、普及担当者によるギャラリートーク	開催中の各展示の見どころ等を、作品を見ながら展示担当者や普及担当者が解説する。	毎月第1、3土曜日	ちひろ美術館・東京
【ちひろ展】	—絵はみなくてもいい美術館— まるごとちひろ美術館	ちひろ美術館・東京の開館20周年にあたる1997年に、ちひろの心のふるさとである信州に誕生した安曇野ちひろ美術館。周囲には北アルプスを望む36500㎡の公園が広がり、館内には寝椅子が置かれる等、ゆったりとした時間と空間のなかで、ちひろと世界の絵本画家の作品を楽しめる。本展では、当館コレクションから選りすぐりの作品を展示するほか、内藤廣による建築、美術館の歩み等、さまざまな角度から“まるごと”ちひろ美術館を紹介する。	3月1日～5月12日	安曇野ちひろ美術館	
	〈戦後70年特別企画〉Ⅰ ちひろ・非戦の誓い	第二次世界大戦終戦から70年。ちひろが手がけた戦争をテーマにした絵本のほか、いのち輝く子どもたちの姿を描いた作品を展示し、「世界中のこども みんなに 平和としあわせを」と願い続けたちひろの思いに迫る。	5月15日～7月14日	安曇野ちひろ美術館	
	—はじめてみる、ちひろの世界。— いわさきちひろ×佐藤卓=展	現代を代表するグラフィックデザイナー・佐藤卓がプロデュースする展覧会。佐藤卓のデザインの仕事や、彼が選んだちひろの絵を展示するほか、「ちひろ×佐藤卓の実験室」ではふたりのコラボレーションから生まれた作品も展示する。	7月17日～9月23日	安曇野ちひろ美術館	
	ちひろを語るこの一点 「ぶどうを持つ少女」の魅力	ちひろの代表作「ぶどうを持つ少女」。本展では、「ちひろの紫」「横顔のシルエット」「帽子のおしゃれ」等、5つのテーマからこの作品の特徴をひもとき、ちひろの表現の魅力を紹介する。	9月26日～11月30日	安曇野ちひろ美術館	
	ちひろの人生	ゆかりの品々や素描・スケッチをはじめ、影響を受けた画家の作品等を×c展示するとともに、ちひろの人生を紹介するパネルや生前を知る人たちの証言映像等により、ちひろの人間像を伝える。	通年	安曇野ちひろ美術館	
	—絵はみなくてもいい美術館— まるごとちひろ美術館	「まるごとちひろ美術館」展の一部として、ちひろ美術館コレクションのなかから、世界の絵本画家、日本の絵本画家の代表的な作品を選んで展示する。	3月1日～5月12日	安曇野ちひろ美術館	

事業	個別事業名	実施内容	実施時期	実施場所	
安曇野ちひろ美術館での展覧会・講演会、ギャラリートーク等	【世界の絵本画家コレクション展】	<戦後70年特別企画>Ⅲ ちひろ美術館コレクション 世界の絵本画家から未来を生きる子どもたちへ	戦争の世紀といわれた20世紀を経て、今なお、世界各地では、紛争や環境破壊により多くの子どもたちが傷つき、命を奪われている。本展では、作品とともに、子どものしあわせや豊かな未来を願う絵本画家たちのメッセージを紹介する。	5月15日～7月14日	安曇野ちひろ美術館
		ちひろ美術館コレクション 衣装あれこれ!? 世界の絵本展	独自のスタイルや模様で彩られた美しい民族衣装、着飾ったユーモラスな動物たち、奇抜な衣装に身を包んだファンタジーの住人たち……。本展では、世界各国の文化や伝統が息づくさまざまな衣装が描かれた作品を紹介する。	7月17日～9月23日	安曇野ちひろ美術館
		ちひろ美術館コレクション 10人の絵本画家 10の絵本づくり	ナンセンスの世界を築いた長新太、物語を視覚的に演出した赤羽末吉、コラージュを駆使した色彩が魅力のエリック・カール……。本展では、10人の絵本画家の作品を制作過程の資料とともに展示し、十人十色の絵本づくりを紹介する。	9月26日～11月30日	安曇野ちひろ美術館
		絵本の歴史	死者の書や時禱書、絵巻物から20世紀初頭の絵本にいたるまで、絵本とイラストレーションの歴史に関わる作品・資料を、「手描き本の時代」「版本の時代」「子どもの本の時代(印刷本)」の3つの時代に分け、紹介する。	通年	安曇野ちひろ美術館
	【企画展】	—絵はみなくてもいい美術館— まるごとちひろ美術館	「まるごとちひろ美術館」展の一部として、内藤廣によるちひろ美術館の建築を、模型等の資料を用いて紹介する。	3月1日～5月12日	安曇野ちひろ美術館
		<戦後70年特別企画>Ⅱ 戦争を描いた日本の絵本展	戦争を知らない世代が増えている今の日本。本展では、近年、日本で出版された絵本のなかから、戦争をテーマにした約10冊の絵本原画や資料を展示し、戦争と平和について考える。	5月15日～7月14日	安曇野ちひろ美術館
		『はしれ、トト!』 ^{チョ・ウンヨン} 조은영の絵本づくり展	韓国の絵本画家チョ・ウンヨンは、デビュー作『はしれ、トト!』で、馬が好きな少女の競馬場での一日を描き、プラスチックヴァ世界絵本原画展グランプリに輝いた。本展では、絵本原画とともに、制作過程の資料を展示し、画家の大胆な絵本づくりを紹介する。	9月26日～11月30日	安曇野ちひろ美術館
	【講演会】	まるごとちひろ美術館展関連企画「建築家・内藤廣が語るちひろ美術館」	ちひろ美術館(東京・安曇野)を設計した建築家・内藤廣が、その建築の魅力を語る。	4月18日	安曇野ちひろ美術館
		ちひろ・非戦の誓い関連企画「写真家・石川文洋 平和を語る」—講演会&ドキュメンタリー映画上映会—	ベトナム戦争の報道写真等で知られる報道写真家・石川文洋。ちひろが『戦火のなかの子どもたち』に込めた平和への願いにも通じる、石川の、平和に対する想いを語ってもらう。同時に、ドキュメンタリー映画「石川文洋を旅する」の上映会を行なう。	7月4日	安曇野ちひろ美術館
		【ギャラリートーク】	展示担当者、普及担当者によるギャラリートーク	開催中の展示の見どころ等を、作品を見ながら展示担当者や普及担当者が解説する。	毎月第2、4土曜日
他館と提携する展覧会・講演会、ギャラリートーク等	ちひろ美術館コレクション展「ちひろと世界の絵本画家たち」展	ちひろ美術館コレクションから、世界の絵本画家といわさきちひろの作品約120点を展示、紹介する。	8月1日～8月30日	明石市立文化博物館	
	ちひろ美術館絵本原画コレクション展 絵本をひらくと(仮)	ちひろ美術館コレクションから、世界の絵本画家といわさきちひろの作品約180点を展示、紹介する。	10月10日～11月23日	静岡市美術館	
	ピエゾグラフィによるいわさきちひろ展	ピエゾグラフィによる複製画展を開催希望自治体、団体、施設と協力して行う。	4-5月/8月	西田美術館/滑川市立博物館	
イ 絵本等に関する作品・資料の収集・保存、並びに調査・研究					
作品・資料の収集	絵本原画、関連資料等の収集	時代のエポックとなり、未来に継承すべき優れた芸術性を持つ絵本原画の収集を進める。	通年	両館	
	絵本と絵本の歴史資料の収集	時代のエポックとなり、未来に継承すべき優れた芸術性を持つ絵本の資料・絵本の歴史資料の収集を進める。	通年	両館	
	絵本、関連書籍等の収集	優れた芸術性を持ち、魅力的な絵本の収集を進める。	通年	両館	
作品・資料の保存	作品・資料の保存管理	絵本原画を中心とした収蔵作品の適切な保存管理を行なうとともに、画像データベース等での作品管理を進める。	通年	両館	
	作品・資料のデジタル・アーカイブス	支持体、画材とも脆弱な水彩画である、いわさきちひろ作品のデジタル・アーカイブスを進める。	通年	両館	
	作品・資料の修復	必要に応じて作品や資料の修復を行う。	随時	両館	
作品・資料の調査・研究	コレクション作家等の調査・研究	展示等にあわせて、コレクション作品の表現・技法、作家の人生、芸術観、時代背景等について、調査・研究を行い、調査資料のドキュメンテーションを進める。	通年	両館	
	絵本とイラストレーションの歴史の調査・研究	展示等にあわせて、絵本とイラストレーションの歴史に関する調査・研究を進める。	通年	両館	
	絵本等に関する調査・研究	新旧の絵本の表現、テーマ、絵本の造形について調査・研究を進め、魅力的な絵本の要素を研究する。			
	研究成果の公開 作品、展示解説を掲載した図録の発行と主要な絵本関連団体、類縁機関、図書館への寄贈	調査、研究の成果を展覧会等に活かすとともに、作品解説、展示解説等にまとめ、「美術館だより」や図録、HPを通じて公開する。また、それら「美術館だより」、図録等は、絵本関連団体、類縁機関、国際子ども図書館等の主要な図書館へ寄贈する。	通年	両館	
	研究成果の公開 HPでの作品、展示解説掲載	調査、研究の成果を展覧会等に活かすとともに、作品解説、展示解説等にまとめ、逐次、HPにアップする。	通年	両館	
	研究成果、活動成果の公開 「美術館だより」の発行(年4回)	研究や活動の成果を、展示紹介、活動紹介等にまとめ、年4回発行する「美術館だより」やHPを通じて、公開していく。	通年	両館	
ウ 絵本等に関する教育活動					
	ガーデントーク ちひろの庭の花めぐり	「ちひろの庭」を中心に、作品との関連やいわさきちひろが愛した草花等のエピソードを四季折々に紹介する。	3月29日	ちひろ美術館・東京	
	ちひろの水彩技法ワークショップ	いわさきちひろの水彩技法の特徴のひとつである「にじみ」を使って、実際に作品を制作するワークショップを行う。	3月15日、6月21日、7月24・25日、8月23日、2016年1月2～3日	ちひろ美術館・東京	
	親子で楽しむ文化講座1. わらべうたあそび	0、1、2歳の乳幼児とその保護者を対象にした、わらべうたあそびの会を開催する。	4月4日、7月4日、9月5日、11月7日	ちひろ美術館・東京	
	親子で楽しむ文化講座2. おもちゃのひろば	3歳以上の未就学児とその保護者を対象に、良質なおもちゃとその遊び方を紹介。親子で実際にふれあい、遊ぶことを通じて、豊かな時間を共有する。	4月12日、10月4日、2016年1月17日	ちひろ美術館・東京	

事業	個別事業名	実施内容	実施時期	実施場所
ワークショップ・講座の開催	ちひろ美術館・東京 たてももの探検ツアー	ちひろ美術館・東京の開館記念日にちなみ、館の内外をめくりながら、建物にまつわるエピソードや、そこに込められた思いを紹介する。	11月29日、12月20日	ちひろ美術館・東京
	長新太展関連イベント「アートテラーとに～が語る長新太の魅力」	美術の魅力をわかりやすく伝えるアートテラーとに～が独自の視点から長新太の魅力を語る。	7月26日	ちひろ美術館・東京
	『子どもにつたえる日本国憲法』関連講座「ママさん弁護士が語る子どもの未来と憲法」	子どもたちの未来を守るために知っておきたい憲法の話、ママさん弁護士を迎え、語りあう。	4月19日	ちひろ美術館・東京
	絵本と本の読書会	絵本や展示関連の図書を参加者が読み込んだうえで、感想を語り合い、絵本や展覧会の理解を深める。	4月26日、6月14日	ちひろ美術館・東京
	ホジェル・メロ展関連イベント「メロ&ボッサ」	ブラジルの画家ホジェル・メロの作品を、彼の中に息づく音楽・ボサノヴァとともに楽しむ。出演：臼田道成	9月5日	ちひろ美術館・東京
	まるごとちひろ美術館ワークショップ	ちひろの水彩技法の特徴のひとつである「にじみ」を使ったワークショップや、コレクション作家の技法を利用したワークショップを行なう。	4月11日	安曇野ちひろ美術館
	チョ・ウンヨン展関連イベント「わたしがチョ・ウンヨン 自作を語る」	チョ・ウンヨン自身による、絵本制作秘話や作品解説を行なう。	10月10日	安曇野ちひろ美術館
	チョ・ウンヨン展関連イベント「チョ・ウンヨンによるワークショップ」	チョ・ウンヨンによる子どものためのワークショップを、松川村図書館との共催で行なう。	10月11日	安曇野ちひろ美術館
	ちひろの絵による『窓ぎわのトットちゃん』関連活動	ちひろの絵が数多く掲載されている『窓ぎわのトットちゃん』から様々なエピソードを元に、関連したワークショップ等を、地域の方々や地元の学校の協力を得て開催する。	毎月開催	安曇野ちひろ美術館 他
学校との提携活動	地元中学校との提携活動—中学生ボランティア	松川中学校と連携し、夏休み期間中、中学生ボランティアを育成し、来館者を対象にした、当館での体験ワークショップ、展示解説、絵本の読み聞かせ等の活動を行なう。	7月下旬～8月中旬	安曇野ちひろ美術館
	出前授業	いわさきちひろやちひろの技法について、学校等に出向いて出前授業」を企画、実施する。	随時	両館
	スクールミュージアム	長野県下の希望校を対象に、展覧会の作り方を指導、複製画等の貸し出しを行い、生徒の力で展覧会が開催できるよう生徒キュレーターを育成を行う。	随時	安曇野ちひろ美術館
	教員向け内見会・内見週間の開催	教員を対象とする内見会・内見週間を開催、博学連携の活動を行う。	随時	両館
	職場体験実習の受入れ	練馬区近辺、松川村近辺の中学校からの職場体験実習を受入れ、美術館業務を体験してもらい、博学連携の活動とする。	随時	両館
	学芸員実習、インターンシップ生の受入	学芸員実習希望者の受入と、武蔵野美術大学からのインターンシップの受入を行う。	随時	両館
エ 絵本等に関する普及活動				
絵本等の公開・閲覧	両館での絵本図書室・絵本カフェによる絵本の公開・閲覧	長きに渡って愛され続ける絵本とともに、新刊等幅広い国内外の絵本を、絵本の専門美術館としての視点で選書し、芸術性に優れた魅力的な絵本を配架し、両館の絵本図書室・絵本カフェ等での閲覧に供する。	通年	両館
絵本等の紹介活動	コレクション作家・企画展作家・その他の世界の絵本作家の絵本等の紹介、頒布、レファレンス、読み聞かせ指導、読書指導	当館の視点で選書した国内外の絵本を、絵本図書室、HP等で紹介、普及、頒布するほか、どのような絵本を選べばよいのか、どのように読めばよいのか等々、来館者をはじめ、幅広い求めに応じて、適宜、選書や読み聞かせの方法等についてアドバイスを行い、日々の暮らしの中で身近に絵本が楽しめるよう支援していく。	通年	両館
読み聞かせ会	おはなしの会（絵本の読み聞かせ）、絵本の広場等の開催	絵本の理解を深め、展示鑑賞をより充実したものとするため、両館それぞれで、定期的に絵本の読み聞かせ会を開催する。また同様に、学校・保育園等からの団体鑑賞に際して、読み聞かせを行っていく。	随時	両館
地域・団体との提携による複製画展	各地の自治体、地域、団体との提携による、複製画展の開催	各地の自治体、地域、団体等の求めに応じて、複製画展や関連の講演会を開催するとともに、絵本に親しむ機会を設け、読み聞かせ会等を実施する。	随時	両館
平和のパネル展	平和のパネルを希望する施設・団体・学校等で掲示	ちひろの平和への願いを伝えるために、平和の絵本2冊のパネルを、希望する施設・団体・学校に貸し出す。	随時	両館
病院との提携活動	季節ごとの病院院内展示・ワークショップ（東京女子医大病院、聖路加国際病院、長野県立こども病院、埼玉医科大学総合周産期母子医療センター）	来館が難しい病院患者やその家族を対象に、病院内での複製画展を行うとともに、絵本に親しむ機会を設け、各病院からの求めに応じて、院内での読み聞かせ会、水彩技法体験ワークショップ等を実施する。	随時	両館
オ 絵本等に関する国際交流				
海外における展覧会・講演会、ワークショップ	いわさきちひろとトットちゃん展	絵本『窓ぎわのトットちゃん』の世界を、いわさきちひろのピエゾグラフ作品を中心に、関連資料とともに展示紹介する。	2015年5月～	韓国 バジュ市
	インドにおける ちひろと日本の絵本展とBookarooにてのワークショップ	インドの国際交流基金とちひろと日本の絵本展を開催し、あわせて子どもの絵本の祭典Bookarooに際しワークショップを行う。	2015年11月～	インド ニューデリー
海外からの研修受入と交流	韓国の若手絵本画家視察受入と研修	韓国の若手絵本画家たちに、当館の展示や保存技術等を研修し、交流する。	2015年6月～	両館
	韓国の絵本美術館準備委員の視察受入とワークショップ	韓国で絵本美術館建設を構想、計画している団体のメンバーと交流を行う。	2015年	両館
海外の関係機関とのネットワーク	シンガポールでのAFCC日本年に向けた交流と提携活動	2016年シンガポールでのAFCC (Asian Festival of Children's Content)日本年で予定されている「いわさきちひろ展」「日本の絵本の歩み展」に向けての準備を含め、ちひろとちひろ美術館の紹介を行うとともに、アジアにおける日本の子どもの本の普及を上野の国立国際子ども図書館やJBBY (Japanese Board on Books for Young People) とともに進める。	2015年5月29～31日(予定)	シンガポール
	絵本と子どもの本の専門機関 (IBBY、JBBY、絵本学会) 等との提携活動	絵本と子どもの本の国際的な専門機関であるIBBY (International Board on Books for Young People)、並びに、国内の専門機関であるJBBY、絵本学会等との交流を深め、適時、提携活動を行っていく。	随時	両館
	海外の図書館などへの、ちひろの絵本の寄贈	海外の国際交流基金の図書館などに、ちひろの絵本を寄贈し、普及に努める。	随時	両館
カ 絵本等に関する支援活動				
絵本の専門家への支援活動	絵本の研究者、絵本作家等への研究・創作支援	絵本の研究を目指す学生、専門家、また、絵本作家等の絵本の専門家を対象に、求めに応じて、それぞれの研究テーマを吟味した上で、当財団コレクションの絵本原画、絵本、資料を活かした研究や活動を支援していく。	随時	両館

事業	個別事業名	実施内容	実施時期	実施場所
	絵本美術館に関する研究者、専門家等への研究支援	絵本美術館について学ぶ学生や専門家を対象に、求めに応じて、それぞれの研究テーマを吟味した上で、当財団の絵本専門美術館の設置・運営に関する経験と実績、資料を活かした研究や活動を支援していく。	随時	両館
展覧会鑑賞者・絵本受容者への支援活動	鑑賞者のより深い作品・作家理解のための解説、ガイドブックの作成、並びに画集・複製画の紹介、頒布	鑑賞者が作品や作家に興味を持ち、理解を深めるための手助けとして、解説やガイドブック、ワークシート等を作成、配布するとともに、画集や複製画の紹介、頒布等を行い、それらを通して鑑賞を助ける。	随時	両館
	館内での絵本レファレンス、絵本紹介、読み聞かせ指導等	絵本の問い合わせ等に随時対応する他、来館者を対象に絵本の紹介や、読み聞かせの方法等について指導を行っていく。	随時	両館
	地域の図書館等の社会教育施設、地元保健センター等の社会福祉施設と提携した絵本の紹介活動と読み聞かせ指導等	地域の保育園、幼稚園、学校、図書館等の社会教育施設、地元保健センター等の社会福祉施設等と協力し、求めに応じて、絵本の選び方や読み聞かせの方法等についてアドバイスを行い、地域住民が生活の中で日常的に絵本が楽しめるよう支援していく。	随時	両館
地域の子育て支援団体との提携活動	地域の子育て支援団体等と提携した絵本の紹介活動と読み聞かせ指導等	地域の子育て支援団体やお母さん方のグループ等と協力し、求めに応じて、絵本の選び方や読み聞かせの方法等についてアドバイスを行い、地域住民が生活の中で日常的に絵本が楽しめるよう支援していく。	随時	両館